

朝霞

# ミュージックフェスティバル

# 2004



ASAKA Music Festival



皆さんは、朝霞キャンパスで行われている

「朝霞ミュージックフェスティバル」をご存知ですか？

これは、朝霞キャンパスを拠点に活動する音楽系サークルの組織「朝霞音楽系サークル連絡会議」のイベントで、

各サークルが日頃の練習の成果を発表する場として、毎年10月に行われています。

今年は12団体が参加しましたが、特徴的なのは各サークルのジョイントを見ることができ点。「朝霞音楽系サークル連絡会議」には、

音楽系以外にも演劇やマジックサークルも所属しており、趣向をこらしたステージで観客を沸かしています。

今回は、リーダーとしてこのビッグイベントをまとめあげた横山智昭さんに、

ミュージックフェスティバルを終えた感想をお聞きました。

## ♪♪♪参加団体♪♪♪

- 管弦楽団
- ギターアンサンブル
- グルービーサウンズ・ジャズオーケストラ
- 軽音ジャズサニー
- 軽音フォーク・フリーウェイ
- 軽音ロック
- 劇団「白芸」
- 白山グリークラブ
- 吹奏楽研究部
- 箏曲研究会
- 混声合唱団
- マジシャンズ・ソサエティー



朝霞音楽系サークル連絡会議議長

横山智昭さん（マーケティング学科3年）

「朝霞音楽系サークル連絡会議」は、10月のフェスティバルが終わると毎年2月ごろに役員を改選しています。今年度の役員は12サークルより14名が選出され、その中から議長を決めました。僕が所属しているサークルからは、代々議長をやっている方が多く、その先輩方の後押しがあつて立候補しました。

今年4月から話し合いが始まったのですが、それからが大変でした。5月にどこどこどのサークルがジョイントするか決めたのですが、まず曲を決めるのが難しい。曲が決まらなくて練習するにしても、お互い予定を合わせるのが大変でした。一番辛かったのは、8月頃。あきらかに皆の土気が落ちたことがありました。僕自身「今年のミュージックフェスティバルは開催しないほうがいいのでは」といふ気持ちが強くなり、実際言葉にしたことがあったんです。ただ、その言葉で皆が奮起してくれて、開催にこぎつけることができました。

当日はとんでも不安でしたが、いざフタを開けてみたところでも盛り上がりました。マジシャンズサークルが生演奏をバクに手品を披露したり、劇団「白芸」の参加もあつたり、音楽系サークルはもちろん、皆が楽しめるものだったと思います。最後は全員でブルーハーツの「TRAIN」「RAIN」を熱唱して、みんなで参加したミュージックフェスティバルなんだと実感できました。

これで次の代にバトンタッチになるわけですが、後輩達には自分の考えをもっと、明確な意思を持って行動してほしいですね。

## 軽音ジャズサニー



こんなサークル

発足50年以上の伝統あるサークル。現在23名が所属し、朝霞キャンパスのコミニティーセンターで日々練習を重ねている。

最大の発表の場は大学祭。今年もジャズからフュージョン、ソウルまで、幅広いジャンルを演奏し、1年の集大成を披露した。また、毎年5月のリサイタルでは、江古田にある「Jazz in Blue」で貸し切りライブを行う。基本的に引退というものはなく、4年生も活動しているのので、学生生活でずっと音楽に打ち込みたい人にはうつつつけのサークルかも。